

庁舎整備基本計画策定に向けた 取組について

令和6年6月27日

総務部 管財課庁舎整備室

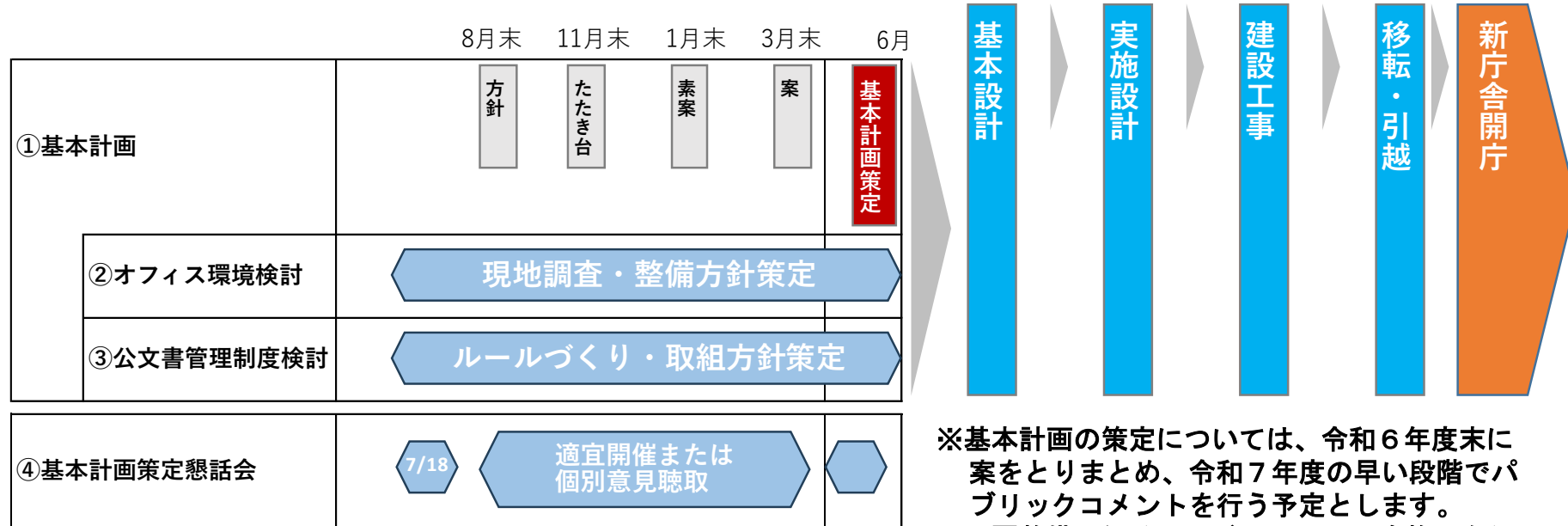
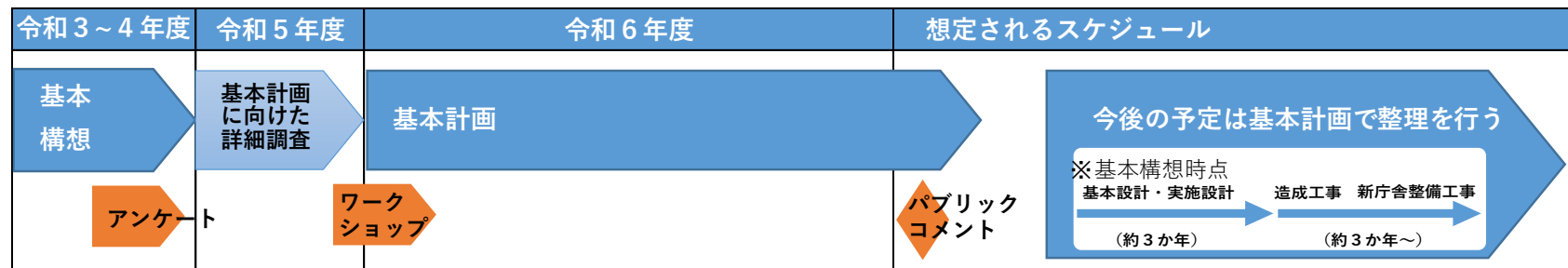
目 次

1	庁舎整備基本計画策定に向けた取組について . . .	3
	(1) 基本計画策定及び全体スケジュール（案）	4
	(2) 基本計画策定懇話会	5
	(3) 基本計画策定に係る支援業務	6
	(4) 市民ワークショップ	7
	(5) ワーキングチーム（庁舎整備推進本部）	16

1 庁舎整備基本計画策定に向けた 取組について

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(1) 基本計画策定及び全体スケジュール（案）



※基本計画の策定については、令和6年度末に案をとりまとめ、令和7年度の早い段階でパブリックコメントを行う予定とします。
※公園整備に係るスケジュールは別途整理を行います。

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(2) 基本計画策定懇話会

○基本計画策定懇話会（概要）

基本計画の策定に関し、学識経験を有する者からその意見を聴取すること（会議または個別聴取）を目的に設置しました。なお、会議は公開で行います。

○第1回／基本計画策定懇話会（7/18予定）

基本計画の策定に向けて、その方針について意見聴取を行う予定です。

○基本計画策定懇話会メンバー

氏名	分野	所属・役職	備考
宗田 好史	都市計画	関西国際大学 国際コミュニケーション学部長 観光学科 教授	R5/専門家
麻生 美希	都市計画	同志社女子大学 生活科学部 准教授	R3・4/懇話会 R5/専門家
是永 美樹	建築(計画)	京都女子大学 家政学部 准教授	R3・4/懇話会 R5/専門家
近本 智行	建築(設備)	立命館大学 理工学部 教授	R3・4/懇話会
村上 修一	公園	滋賀県立大学 環境科学部 教授	
石原 凌河	防災	龍谷大学 政策学部 准教授	

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(3) 基本計画策定に係る支援業務

<庁舎整備基本計画策定支援業務>

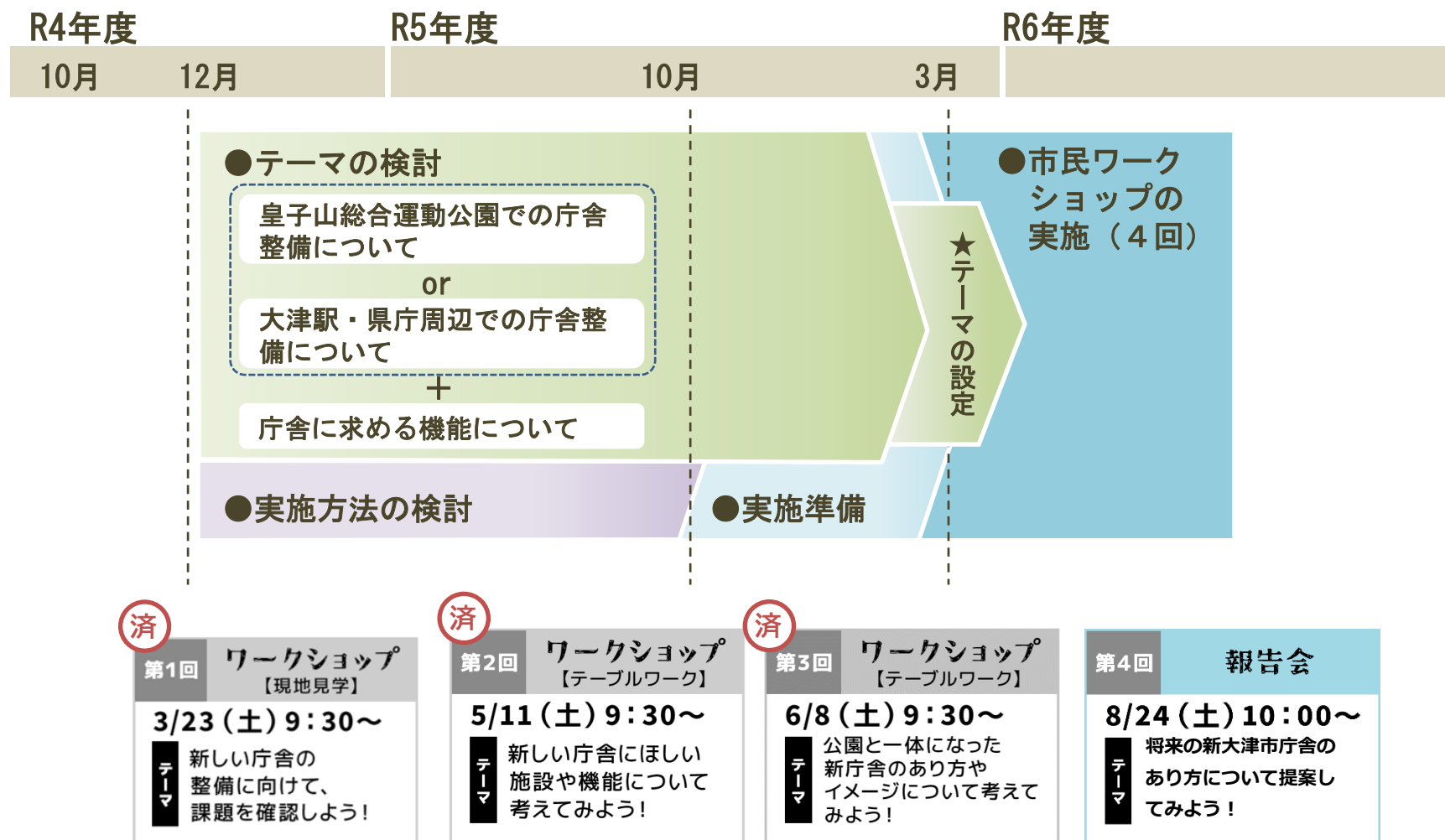
- 委託費 / 25,850千円 (R6:0円、R7:25,850債務負担)
- 期間 / R6~7年度
- 庁舎整備基本計画（施設計画、事業計画）の策定に係る支援業務

<オフィス環境整備支援業務>

- 委託費 / 30,910千円 (R6:0円、R7:30,910債務負担)
- 期間 / R6~7年度
- 庁舎整備を見据えた現庁舎におけるオフィス環境調査及び文書整備・削減の基本方針策定支援業務

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（スケジュール）



1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第1回（3月23日）の様子）

市民ワークショップ #01

無作為抽出
による
約3,000人
の中から応募
のあった
28人が参加



1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第1回（3月23日）での主な意見）

○ エントランス等の機能・空間のあり方について

- ・ 天井が低く、通路も狭く、全体的に暗かった。トイレも汚かった。部署が離れているところがあり不便さを感じた。障害者の方にも分かりやすい案内板を工夫する必要があると感じた。
- ・ 1階の1フロア内に「総合案内」「税」「保険年金」「戸籍住民」「マイナンバー」を導線が分かりやすいように集約させて欲しい
- ・ 普通の市民は、書類の意味も分からず、市役所の組織も充分理解していない。どのセクションに行くのかも分からない。なるべく容易な案内があった方がよい。

○ 新庁舎、公園と一体となった庁舎について

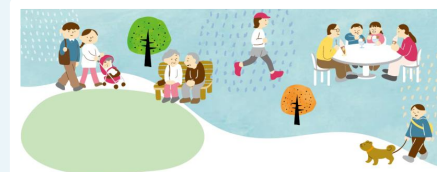
- ・ 公園一体化の庁舎ということですが、皇子が丘公園は市民がゆっくり休日を過ごす場所にはなっていません。特に幼児向けの施設もなく、子ども連れは、草津のであい広場や志賀地域まで足をのばしている現状です。どの年代にも対応した市民の公園づくりも庁舎づくりの一環として考えて欲しいです。
- ・ 用事はないが、行ってみたいと思える市役所に!!
- ・ （現庁舎は）外観はとても立派で、シンボルチックでもあるので、新しい庁舎もそういったものであるといいなと思います。
- ・ 働く環境、訪れる環境として、相応しい設備にしてほしいと感じました。

○ 庁舎へのアクセスについて

- ・ 庁舎へのアクセスは、道路の立体交差や駐車スペースの確保など建築、市街地づくりのコンペを行うなど専門家のアイデアが欲しいと思いました。
- ・ 地元小学校、中学校の通学路の真ん中に、新庁舎が建つようになり、交通車両等に対する学童生徒の安全確保に配慮もよろしくお願いします。

○ その他施設について

- ・ 託児スペースや授乳室の充実を望みます。
- ・ 市役所の歴史を総括する場所はないのか？
- ・ 各課・担当部署の職員の意見・要望も、今後のワークショップの際には、紹介していただけないか。
- ・ 今後は広報おおつに進捗状況を掲載して、市民の皆さんに情報発信していくなど、如何でしょうか。



1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第2回（5月11日）の様子）

市民ワークショップ #02

新庁舎に欲しい施設や機能について考えました！

23人が参加



村上先生あいさつ



テーブルワーク



当日は、23人の方にご参加いただきました！



テーブルワークの発表会

様々な視点から、新庁舎に欲しい施設や機能についての意見が交わされました！

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第2回（5月11日）での主な意見）

○ 現庁舎から引き継ぐべき機能

- ・ 大津市の顔としてのシンボリックな外観は引き継ぐべき。また、大津市の自然や歴史、周辺環境に調和したデザインが良い。
- ・ 市職員の方の窓口対応はとても親切であり、温かみを感じる。窓口案内等は、手続きのIT化等によって利便性を高めることも良いと思うが、そのような人の温かさは引き継ぎたい。

○ 現庁舎の改善すべき機能

- ・ エレベーターや階段、トイレ等の設備関係はバリアフリー対応で、誰でも利用しやすいものに改善すべき。また、入り口部分も段差があり、心理的にも入りにくさを感じるので、フラットにして入りやすくなれば良い。
- ・ 電車や車でのアクセスも向上させ、庁舎に行きやすくなるように。
- ・ 社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう、各部署を間仕切りで区切り、自由に部屋の形を変えられるように。
- ・ 市民が特に利用する手続き関係の窓口はワンフロアにまとめて配置し、ストレスフリーで用事が済むように。
- ・ 一目で見て目的の部署が分かる等、わかりやすい案内や動線計画が必要。また、外国人向けの多言語対応も。
- ・ 授乳室はもっと落ち着いて利用できるような場所になると良い。
- ・ 待合スペースが小さいので、もっと広くゆとりのある空間になれば良い。
- ・ 非常時用に地下施設（シェルター）をつくっておく等の防災関係施設の充実。

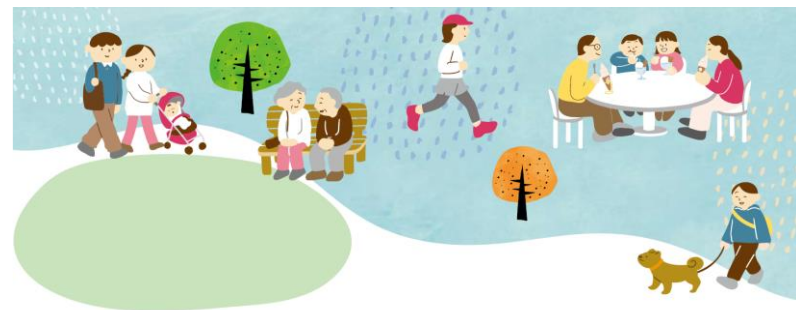


1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

（４）市民ワークショップ（第２回（５月１１日）での主な意見）

○ 現庁舎に付加すべき機能

- ・ 市職員も市民も一緒に利用できる食堂やカフェ等、交流の場ができると良い。また、託児スペース付きで、母親同士が交流できるようなカフェ等もあると良い。
- ・ ミニコンサートやフリーマーケットができるスペース、スポーツをする方の給水ポイントやシャワー室、子供が遊べる屋内スペース等、市民が気軽に、多様に利用できる場所があれば良い。
- ・ グラウンドと建物の間に雨をしのげる空間をつくる等、公園と一体的な利用を想定したデザインに。
- ・ 子どもの作品の展示スペース、発掘物等のギャラリーを整備し、庁舎が文化的な中心地になれば良い。
- ・ 魅力的なパノラマ景観を楽しめる展望スペース等、大津市の素晴らしい景観を活かした庁舎が良い。
- ・ 学童用品やおもちゃ、絵本等、子どもが大きくなって利用しなくなったものを、廃棄せずに、欲しい世代に継承できるような仕組みや場所が庁舎にあれば良い。
- ・ 市民が自由に大津の好きなところを付箋に書いて貼れる“大津大好きな壁”のような、大津の魅力をみんなで共有できるような場所が欲しい。



1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第3回（6月8日）の様子）

市民ワークショップ #03

公園と一体
となった新
庁舎のあり
方やイメージ
について
考えまし
た！

22人が参加



村上研究室の発表・事例紹介



テーブルワーク



テーブルワークの発表会



村上先生講評



佐藤市長コメント

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第3回（6月8日）での主な意見）

①公園と一体となった庁舎にあるべきと思う機能・空間

②庁舎が整備される公園にあるべきと思う機能・空間

③周辺施設・地域資源との関係性で庁舎に期待される役割・機能のアイデア

庁舎の建物、公園全体の整備、周辺との連携、交通アクセスの改善等、チームごとに特色のある様々な方向性の意見が出ました！

1 班

- ・小さな子どもが遊べる遊具など子育てに関する機能
- ・緑、休憩できる場所、カフェ
- ・職員、市民が共存できるような場所になると良い。

- ・休日診療所、図書館等
- ・木陰ができる緑
- ・プロスポーツの競技場
- ・ショッピングできる商業施設

- ・自動運転等の技術も取り入れ交通を改善するなど、庁舎整備を契機に人の移動の活性化が必要

2 班

- ・駐車場：地下駐車場にするなど庁舎と一体に
- ・多機能：多目的、ワークスペース、送迎の保護者が使える場所、中高生の勉強場所、カフェ等

- ・健康：大人も運動できる遊具や健康管理ステーション等
- ・防災：避難所・カマドベンチ等
- ・公園：子どもだけでなく様々な世代が使えるように

- ・京阪とのコラボや土産屋等周辺観光拠点になるような機能導入

3 班

- ・高校生が使えるコンビニや、ランチできるカフェ等
- ・公園と連動した医務室やトイレ、防災機能

- ・公園全体を森林のような空間に
- ・駐車場は景観や渋滞の面から公園に分散させた方がよい

- ・周辺の歴史的な建物や文化資源を楽しむような遊歩道・周遊ルートを計画し周遊拠点に
- ・渋滞等の緩和のため、周辺道路の拡幅も必要

4 班

- ・1階は市民が利用できる場所、2階以上は職員が使える場所ゲートのような庁舎
- ・現庁舎の新館と新庁舎を通路でつなぎ、一体的にできると良い
- ・トイレ、更衣室等開庁日に関係なく使える場所が必要

- ・子ども、動物、障害者、大人、高齢者、それぞれに適した空間
- ・文化活動等の発表の場

- ・わざわざいってみようと思える「遊べる市役所」に

5 班

- ・スポーツする方や観覧客のための、休憩できる場所、日陰になる屋根、トイレ等の整備
- ・防災センターができると良い

- ・人と車の棲み分けが大事、ジョギングコースや散策路の整備
- ・文化活動等の発表の場

- ・周辺公園と機能分担し、皇子が丘公園との一体化の検討、一体化に伴うアクセスの改善が必要
- ・現庁舎跡地の有効利用の検討も必要

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(4) 市民ワークショップ（第4回（8月24日：予定））

＜予定プログラム（調整中）＞

- ① 今までの議論を踏まえ、テーブルごとに「将来の新大津市庁舎のあり方」の提案を模造紙にまとめます。
- ② 提案内容を、みんなで共有するため、プレゼン大会を行います！
- ③ トークセッション

市民ワーク
ショップ
#04

『報告会』



ワークショップ・模造紙イメージ：
“地域課題解決ワークショップ「品川を
もっと住みよくするには？」”（品川区）



プレゼン大会イメージ：勝手にプレゼンFES（佐賀市）

1 庁舎整備基本計画策定に向けた取組について

(5) ワーキングチーム（庁舎整備推進本部）

○令和6年度ワーキングチーム ※R6年度に見直しを行いました。

	概要	開催状況
① オフィス環境検討WT	○オフィス環境及びレイアウト検討、働き方改革	【第1回】6月4日
② 公文書管理制度WT	○文書管理のルールの見直し、電子決裁の推進、 文書の削減	【第1回】6月11日
③ 窓口サービスWT	○総合窓口化、書かない窓口 ○総合案内、相談窓口	※窓口体験調査(窓口BP R)／5月29日
④ 庁舎整備によるまちづくり 検討WT	○庁舎との一体利用による運動公園の機能の充実 ○庁舎と公園の一体的利用による市民交流の空間 の創出 ○庁舎と隣接する公園を一体的に活用した災害時 の防災力の向上	【第1回】6月5日
⑤ 新館の活用検討WT	○新館の活用の方向性	
⑥ 明日都浜大津の活用 検討WT	○明日都浜大津の活用の方向性	

※今後、検討の段階に応じてワーキングチームの拡充を行います。